

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名	よつばきっず				公表日	2026年3月16日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		なるべく死角をを作らないよう広く使えるにしています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		必要であれば都度増員したりと工夫しております	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		1フロアで階段等もない。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		毎日消毒を行っております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		学習・個別室などを準備しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		定期的を実施しております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		毎日ミーティングを行っております	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		毎日ミーティングを行っております	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	5	定期的には保護者の方や相談員の方にお越し頂き場所を見て頂く機会を設けております	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		定期的に行っております。	
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		公表しております	HPIにて支援プログラムを掲載させていただいておりますが利用者の個々の対応を皆さんに提供ができている状態ではないので改善をしながら進めていきたい
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		対面での面談を実施しております。その後作成をさせて頂いております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		必ず全体に共有しています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		出来る限り計画に沿って支援をしております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		毎日記録に残し、ミーティングで共有をし、確認できるようにしています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		保護者の方や本人の気持ちや意見を取り入れて設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		担当者を設定し複数名で行っています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		担当者を設定し複数名で行っています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		保護者の方や本人の気持ちや意見を取り入れて設定しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		毎日ミーティングを行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		連絡ノートを活用したり、翌日の朝礼で共有したりしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		毎日必ず行っています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		年に2回実施しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7		十分支援出来ていると思います。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		十分支援出来ていると思います。わからない時は周りにも相談できる環境です	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		日程を調整して参加していると思います。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		全てにおいて体制は整っています。〇〇の主治医の方も来所して会議も行っていました。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1	学校側から拒否されなければ行えています。学校によって難しい場合もある。	保護者より連絡が違っていたりすることがある。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		必要であれば事前に確認させて頂いております	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	6	実際に足を運ばせて頂き話し合いを行っております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1	機会があれば、行っております	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7	別の事業所の方々と関わる機会を設けております。	事業所内でも様々なお子様がいらっしゃいますが、他事業所との交流の機会はほとんどないので、交流出来る機会を今後作っていきます
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	5	時間や機会があれば参加させて頂いております	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		毎日送迎時にお話ししております	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		6	必要なご家族の方や保護者の方からお話が上がった時は機会を設けております	ペアレント・トレーニングの場は設けてはいませんが、個々の児童に対して事業所が行っている支援内容を共有し、家庭でも取り組んでもらっている。今後必要に応じて場を作っていく。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		ご契約時に必ず説明をしています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		個人懇談時に、1項目ずつ説明し、都度質問等も受け付けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		毎回面談を必ず行い同意を得ています	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		実際に事業所に来ていただいて、お話をする機会もございます	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	6		保護者会につきましては、年に1度は開催を目標に計画しておりますが、状況により計画通りの開催が出来ないこともございます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			送迎時や個人懇談、電話にて相談等を常に受け付けています。また、日頃から気兼ねなく相談できる関係を構築できるように努めています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7			イベント実施後に連絡帳にて、イベントの様子を発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			鍵付きの書庫で管理しております。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			視覚で伝えられるよう、絵カードや写真、マークを用いています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		初めての環境等が苦手な児童が多いので今は参加したり、企画したりは稀になっています
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			各種マニュアルをもとに社内研修や訓練を行い、全職員に周知しています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			年間最低2回は訓練を実施しております
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7			必ずご契約時に確認しております
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			必ずご契約時に確認しております
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			定期的を実施しております。ミーティング等でも必ず不安な部分を改善出来るように取り組んでおります
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			ご契約時に必ず説明をしています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			気が付いた場合は当日中に作成し、ミーティングで全体に共有しております
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			定期的を実施しております。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7			身体拘束の適正化を図るための委員会を設置し、2ヶ月に1回委員会を開催しています。委員会の内容は議事録として全職員に周知しています。現在該当者はいませんが、該当者がいる場合は迅速に対応し、親御様の了承を得たうえで、児童発達支援計画に記載していきます。	